

七夕様に願いを込めて!

武家屋敷で七夕まつりを開催

8月6日から8日の3日間、武家屋敷で七夕まつりが開催され、昔の七夕様の着物ときんちゃくの展示が行われ、初日の6日には、七夕飾り作りや絵本などの読み聞かせが行われました。

今年は、8月11日ごろが旧暦の七夕にあたることから、直前の週末に開催したものです。6日の七夕飾り作りでは、思い思いに作りあげた短冊を、笹竹に願いを込めて結びつけていました。



患者さん、早く元気になってね!

刈田病院でロビーコンサートを開催



公立刈田総合病院で8月11日、刈田病院ロビーコンサートが行われ、白石キューブジュニア合唱団の団員16名が、「さんぽ」「夏のメドレー」などの曲を患者さんたちの前で披露しました。

白石キューブジュニア合唱団は、昨年行われた市民オペラをはじめ、多くのコンサートに出演しており、これまでも不忘園や陽光園などで移動発表会を行っています。

患者さんたちは子どもたちの美しい歌声にとっても満足そうな表情で聴き入っていました。

リサイクルを推進します!

いきいきプラザで定期リサイクル教室を開催

いきいきプラザで7月16日、定期リサイクル教室が開催されました。



今回のテーマは、牛乳パックからひし形の変形花瓶を作るというもので、参加者たちは、説明書を見ながら、製作に取り組んでいました。

普段は何気なく資源ゴミとして処理されている牛乳パックが、少し手を加えることで見事な花瓶へと仕上がりました。

市では、いきいきプラザでの定期リサイクル教室を通じて、住みよい生活環境の実現を図っています。

身近な地域での奉仕活動を実践 中学生がボランティア清掃活動

7月8日、白石中学校内の角田養護学校中学部の生徒13人が、南町周辺の環境をきれいにしようと、清掃活動を行いました。

生徒たちは2組に分かれ、道路沿いに捨てられた空き缶やタバコの吸い殻などを次々に拾い集めました。

活動には「ボランティアみなみの会」の皆さんも参加し、生徒たちに付き添いながら一緒に清掃を行いました。作業を終えた生徒たちは、「まちにごみを捨てない」ことの大切さを改めて感じていました。



人と水とのふれあいをテーマに

白石川緑地公園でめだかの学校が開校

白石川緑地公園一帯で7月31日、人と水とのふれあいを目指して、めだかの学校が開校し、たくさんの親子連れなどでにぎわいました。



うだるような暑さの中、子どもたちは川に入り、放されたニジマスを捕まえようと、水の中を楽しく動き回りました。

捕まえたニジマスはその場で焼いて食べられるとあって、子どもたちは自分の捕った魚に舌鼓を打ちながら、水とのふれあいを楽しんでいます。

思い出に残る夏休みに

登別市の小学生が小原小学校の児童と交流

8月4日、北海道登別市の小学生10名が、姉妹都市交流事業「ふるさと豆記者訪問団」として、小原小学校の5、6年生と交流を行いました。

訪問団の児童は、材木岩公園で出迎えた小原小の児童たちと一緒に、公園内にある検断屋敷や氷室を見学しました。

その後、小学校に移動し、お互いのまちや学校の紹介を行ったり、小原小の児童がつくったくず粉を使い、一緒に「ミルクくずもち」をつくるなど、交流を深めました。



自分の健康は自分でつくりましょう さわやかフェスティバル開催

7月30日、ホワイトキューブにおいて、さわやかフェスティバルが開催されました。会場には、AED(自動体外式除細動器)の使い方の体験や歯の健診、相談などの健康づくりコーナー、腹部超音波検診や骨粗しょう症検診などの検診コーナー、ボランティア団体や福祉施設の展示即売コーナーが勢ぞろいしました。



また、自分の健康をつくるため、欠かせないスポーツ。そのスポーツを室内で気軽に楽しめるニュースポーツの体験コーナーも設けられ、子どもから高齢者まで幅広い年代の皆

さんが参加できるニュースポーツを、家族で楽しんでいました。



今年のさわやかトークは、女優の真屋順子さんと、夫で俳優・演出家の高津住男さんご夫妻を講師に招き、「ありのまま、そのままに生きる」をテーマに開催され、ご夫婦で講演活動を行っている中でのエピソードを交えながら、家族のきずなが人づくり、家族で助け合って生きることの楽しさなどをご講演いただきました。

この日は、家族連れなど約2,200人の入場者で大にぎわいでした。

トラックの中でも本が読めます

図書館で「おはなしキャラバン」を開催

7月26日、子どもたちにもっと本に親しんでもらおうと、図書館で「おはなしキャラバン」が開催されました。この催しは、本を積んだキャラバンカー「全国訪問おはなし隊」が2年に1度白石を訪れ、子どもたちにいつもと違った場所で自由に本を読んでもらおうというものです。



この日は、台風7号が接近するあいにくの天気でしたが、子どもたちは館内で行われたおはなし隊員による紙芝居やテラスでの読書などを、心ゆくまで楽しんでいました。

子どもは白石の宝です!!

白石市青少年健全育成非行防止推進大会

7月9日、中央公民館において白石市青少年健全育成非行防止推進大会が開催されました。



大会には、自治会やPTA、防犯協会などから約240名が参加。

青少年育成国民会議の上村文三副会長から、「青少年健全育成のための地域の役割」について講演をいただきました。

最後に、大会宣言が採択され、白石の宝である子どもたちの健全な育成を、市民みんなの力でより一層の推進を参加者全員で確認しました。

プロの大工さんがお手伝い!

第9回親子木工教室が開催

8月7日、中央公民館において、夏休みの家族での思い出づくりをと、白石市建設職組合青年部が主催する、「親子木工教室」が開催されました。

今年で9回目となる教室には、約50組の親子が参加。余った木材などを利用して巣箱や本箱などを20人のプロの大工さんにお手伝いしてもらいながら、親子で協力して製作し、夏休みの楽しい1日を満喫していました。

